

爽風だより

編集・発行

宇都宮短期大学人間福祉学科・
宇都宮共和大学子ども生活学部
「爽風会」同窓会
2019

第16号

学長挨拶 須賀 英之



卒業生の皆様には、各分野
でお元氣にご活躍のことと拝
察いたします。

さて、学園にとって念願で
ありました県内初の食物栄
養学科が本年4月に宇都宮
短期大学に誕生いたしました。
食育・地産地消や健康増
進・介護予防など「食」の重要
性に注目が集まっています。

爽風会の皆様の施設・幼稚園・
病院などの職場にもこれから栄
養士を目指す後輩が実習や就
職活動に伺うこととなりますの
で、ご支援をどうぞよろしくお
願いいたします。

長坂キャンパスでは、伝統の音楽
科に加えて福祉・医療事務・保
育そして食物栄養と、日々の生
活に必要な教育・研究に係る教
職員・学生が集い、活気にあふ
れています。

公開講座・演奏会や大学祭(11
月16日(土)・17日(日))に合わ
せて是非本学にお越しいただき、
「温かな校風」という良き伝統
をさらに令和の時代にも繋いで
いってほしいと、切に望んでいま
す。本学はこれからも「全人教
育」という建学の精神を礎によ
り良い教育研究を目指していま
ります。
皆様のますますのご発展を心か
らお祈り申し上げます。



新役員紹介

二〇一八年六月より同窓会役員が改正されました。

会長

中川 絃子(人間福祉学科一期生)

副会長

大山 高正(人間福祉学科一期生)
 窪見木 綿子(人間福祉学科三期生)

書記

寺門 道子(人間福祉学科四期生)
 枋村 彩実(人間福祉学科八期生)

会計

石井 泰之(人間福祉学科三期生)
 伴 沙織(人間福祉学科三期生)

会計監査

桑川昌彦(人間福祉学科三期生)

総務

落合 桃子(子ども生活学部三期生)

同窓会役員挨拶

会長 中川 絃子

皆さんこんにちは。今年もおかげさまで無事に爽風だよりをお届けすることができ嬉しく思います。平成から新しい年号「令和」に変わり、来年はオリンピックを控えた変化の多い一年になりそうですね。

人間福祉学科同窓会(爽風会)

皆さんの活躍は幅広い分野で栃木県内はもとより日本各地へと広がっています。私たちは年々増え続け、多岐にわたり活躍する会員同士が交流する場となるよう大学祭での爽風カフェの運営や会報発行などの活動を行っています。おかげさまで毎年爽風カフェに多くの会員の皆さんが訪れ、近況報告や学生時代を懐かしむ会話を楽しまれています。また、後輩である学生支援として各種行事への援助をしています。大学祭の2日目には一年間の活動を振り返り、また来年もより良い会になれるよう総会を開いておりますので是非そちらもお越しください。今後とも会員の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



第十五回爽風総会

平成二十九年
 十一月十九日(日)

平成29年活動報告

	活動内容
7月	爽風ホームページ更新
10月	爽風総会案内状発送
11月	役員会/爽風総会・彩音祭援助(爽風カフェ)
H29年3月	役員会/爽風だより第15号 爽風ホームページへ掲載 卒業記念パーティ出席

平成30年活動計画

	活動内容
7月	爽風ホームページ更新
10月	爽風総会案内状発送
11月	役員会/爽風総会・彩音祭援助(同窓会カフェ)
H31年2月	役員会
3月	爽風だより第16号 爽風ホームページへ掲載 卒業記念パーティ出席



五号館五階ホワイエにて
 行われました!

平成30年度予算

【収入の部】

項目	29年度決算額	30年度予算額	比較増減	備考
29年度繰越金	9,460,016	9,671,115	211,099	
卒業生会費	680,000	680,000	0	人福16期36名 子ども4期32名
卒業企画残金	12,680	12,800	120	
その他	83	85	2	利子等
合計	10,152,779	10,364,000	211,221	

【支出の部】

項目	29年度決算額	30年度予算額	比較増減	備考
事務費	0	50,000	50,000	
通信費	105,926	120,000	14,074	大学祭はがき・ラベルシール
大学祭援助金	200,000	200,000	0	彩音祭補助
学位授与式・卒パ補助	45,738	50,000	4,262	参加費・生花代等
同窓会活動費	60,000	100,000	40,000	会議費・ガソリン代・卒パ参加費
同窓会カフェ	50,000	50,000	0	
慶弔費	0	30,000	30,000	
大学支援金	20,000	120,000	110,000	彩音祭花代・ユニホーム補助
小計	481,664	720,000	238,336	
次年度繰越金	9,671,115	9,644,000	-27,115	
合計	10,152,779	10,364,000	211,221	

収入金額 10,152,779円
 支出金額 481,664円
 差引金額 9,671,115円

平成29年度決算報告

【収入の部】

項目	予算額	決算額	比較増減	備考
28年度繰越金	9,460,016	9,460,016	0	
卒業生会費	680,000	680,000	0	人福15期25名 子ども3期43名
卒業企画残金	19,888	12,680	-7,208	
その他	96	83	-13	通帳修正額 利子等
合計	10,160,000	10,152,779	-7,221	

【支出の部】

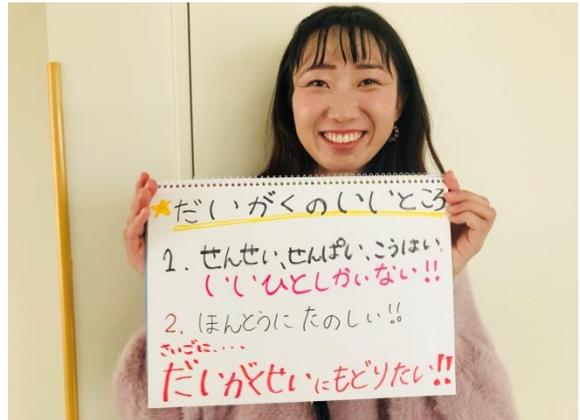
項目	予算額	決算額	比較増減	備考
事務費	50,000	0	-50,000	
通信費	110,000	105,926	-4,074	大学祭はがき・ラベルシール
大学祭援助金	200,000	200,000	0	
学位授与式・卒パ補助	30,000	45,738	15,738	参加費・生花代等
同窓会活動費	50,000	60,000	10,000	会議費・ガソリン代
同窓会カフェ	50,000	50,000	0	
慶弔費	30,000	0	-30,000	
大学支援金	120,000	20,000	-100,000	彩音祭生花代
小計	640,000	481,664	-158,336	
次年度繰越金	9,520,000	9,671,115	151,115	
合計	10,160,000	10,152,779	-7,221	

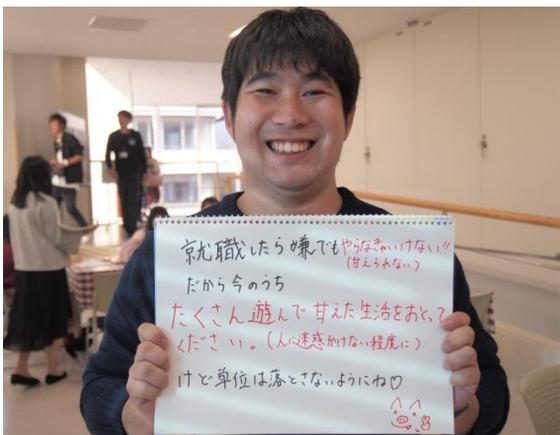
差引金額 9,671,115円は次年度に繰り越します。

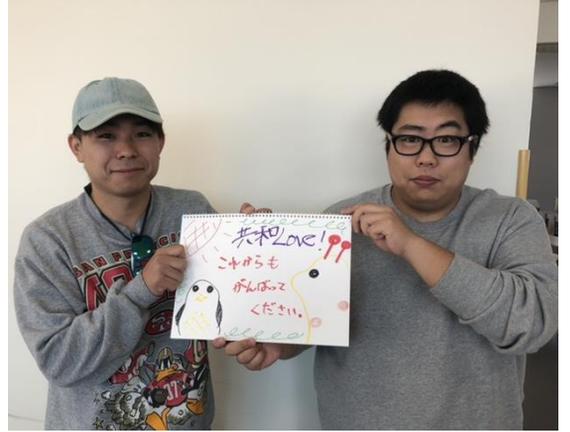
会計 石井 泰之
 会計監査 桑川 昌彦

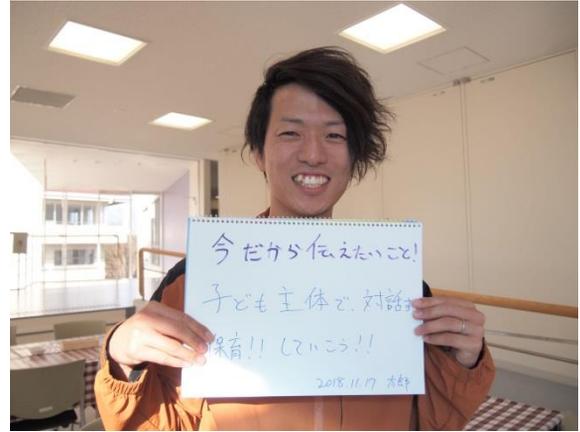


彩音祭PHOTO











**2018年度もたくさんの卒業生に出会えました！
来年度もお待ちしております。**



福祉・医療・食を通して地域に
貢献できる人材養成へ
百田 裕子

卒業生の皆様には、福祉・医療・一般企業・家庭人として、それぞれにご活躍されていることと拝察いたします。三月十六日に、平成三十年度の学位授与式が行われ、人間福祉学科第十七期生が巣立っていききました。先輩たちの社会での活躍と、本学卒業生としての期待に不安を感じながらの新入社員になります。ご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

さて、宇都宮短期大学に長年の念願であった食物栄養学科が、この四月から開学され、栄養士国家資格が取得可能になります。栃木県は、生活習慣病により、健康寿命が他県に比べて短く、介護を必要とする高齢者が増加しています。また、全国第一〜十位を占める農産物生産が多い県であるにもかかわらず、野菜の摂取量は減少し、どのライフステージにおいても健康が危ぶまれています。

栄養士は、全てのライフスタイルにおいて、成長・発達・加齢等に応じた栄養指導を通して対象者の健康維持・増進を図る食の専門家です。将来活躍を希望する職域(児童・高齢者福祉施設、病院・社員食堂・レストラン等、管理栄養士をめざすなど)に合わせて履修モデルを設定していただきます。様々な職場で、他職種との連携が求められている現在、本学は、福祉・医療に加えて、食を通して地域に貢献できる人材を養成していきまします。卒業生の皆様の温かなご支援とご指導をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。



乳幼児期に 人格の土台づくりを！

日吉佳代子

卒業生の皆様、お元気でお過ごしですか。職場で、家庭等でご活躍のことと思います。

さて私事ですが、楽しく有意義に過ごした宇都宮共和国を31年3月に退職しました。短大で5年間、大学で7年間在職し、通算12年間も埼玉から宇都宮に通いました。思えば、私は大学卒業後8年間教育相談に携わり、その時感じた幼児期の教育の大切さ！子どもの問題が表面化するのには、小学校高学年や中学生になつてから。相談では、その時になって問題を解きほぐし、一段ずつステップを踏んでよりよくなる為の努力をしていきます。しかしとても時間がかかります。幼児期から積み上げていけば、ずっと楽に子どもに力をつけていけるのに！親も子どもも悩まずに済むのに！

幼児期の教育の大切さをもっと多くの人に伝えたいという思いから、幼児教育者の養成の仕事に就きました。それから半世紀近くになります。まだまだこの思いは変わりません。退職後は、子育て支援の場でお母さんたちの応援をさせていただこうと思っています。幼児期にしっかりと人格の土台づくりをしなければね！子どもの自尊心を育て、自分を大事に思う心、自信をもって生活する姿勢を育てて、人とも安心して関われる子どもを育てなくちゃ！これが自立への道につながります。それは、もっと子どもの思いに耳を傾けて、寄り添いながら、子どもと共に歩まなければなりません。卒業生の皆さんもきょうとそんな思いで子どもたちと関わっておられることと思います。みんな、子どもと家族の幸せの為に、社会の発展の為に力をね！





【退職される教職員】

子ども生活学科 日吉 佳代子 先生

子ども生活学科 山口 晶子 先生

子ども生活学科 白神 晃子 先生

子ども生活学部 今村 怜 先生

人間福祉学科 平賀 紀章 先生

【新任教職員】

子ども生活学科 大島 美知恵 先生

人間福祉学科 松山 紀彦 先生



第十七回爽風総会

二〇一九年 彩音祭 二日目

詳細は後日ご連絡します。

是非遊びに来てくださいいね！

編集後記

年々、パワーアップしている
彩音祭！

子ども2人を連れて2日間参加しましたが、幼児も乳児も楽しめるコーナーが沢山あり、1日中遊べました。学生さんたちがとても優しく、困っていると「お手伝いします」と笑顔で声を掛けてくれました。

今年から爽風カフェに来て下さった皆さんにスケッチブックへ自由にコメントを書いて頂きました。「学生時代に戻りたい」というコメントが多く、納得！わたしも学生時代に戻って勉強し直したい…。写真に協力して下さった皆さん、ありがとうございます。来年もお会いできることを楽しみにしています。